

被災を経験した子どもへの支援

今回の東日本大震災によって、被災地およびその周辺子どもたちは、深いところの傷や喪失体験、社会・生活上のストレスなど、さまざまな負担を抱えています。

そこで、当センターでは、被災を経験した子どもへの支援を行う専門家の方々を対象に、特別研修を企画しました。研修を通して、被災を経験した子どもたちへの適切な支援のあり方について、理解を深めて頂ければ幸いです。

日 時：平成 23 年 6 月 1 日(水) 9：30 受付開始 10：00 開会

会 場：子どもの虹情報研修センター 大研修室(2 階)

講座内容

- 午前 10 時 15 分～12 時 00 分
講 演：家庭や家族を喪った子どもへのケアについて
講 師：清水 将之 先生（三重県特別顧問（こども局））
（児童精神科医、医学博士。名古屋市立大学医学部精神科助教授、三重県立こども心療センターあすなる学園園長、関西国際大学大学院教授などを務められ、子どもや家族の臨床に長く携わってこられる）
- 午後 13 時 00 分～14 時 45 分
講 演：阪神・淡路大震災を振り返って
講 師：大島 剛 先生（神戸親和女子大学）
（神戸親和女子大学発達教育学部教授。児童相談所心理判定員、神戸親和女子大学助教授を経て、2007 年より現職。阪神・淡路大震災当時は、神戸市児童相談所職員として、被災した子どもや家族の支援にあたられる）
- 午後 15 時 00 分～16 時 45 分
講 演：被災を経験した社会的養護児童への支援
—『社会的養護における災害時「子どもの心のケア」手引き』をもとに—
講 師：星野 崇啓 先生（国立武蔵野学院）
（小児精神科医。埼玉小児医療センター医師を経て、2011 年度より現職。編集・執筆者の一人として『社会的養護における災害時「子どもの心のケア」手引き』を作成）

参加費：無料

申し込み方法：裏面の申し込み用紙に御記入の上、FAX または郵送にてお申し込み下さい（受け付け後、当方からの申し込み完了のお知らせはありませんので、御了解下さい）。

募集締め切り：5 月 25 日

参加申込書

子どもの虹情報研修センター 特別研修「被災を経験した子どもへの支援」H23 年度

✚ 氏名（連名可） _____

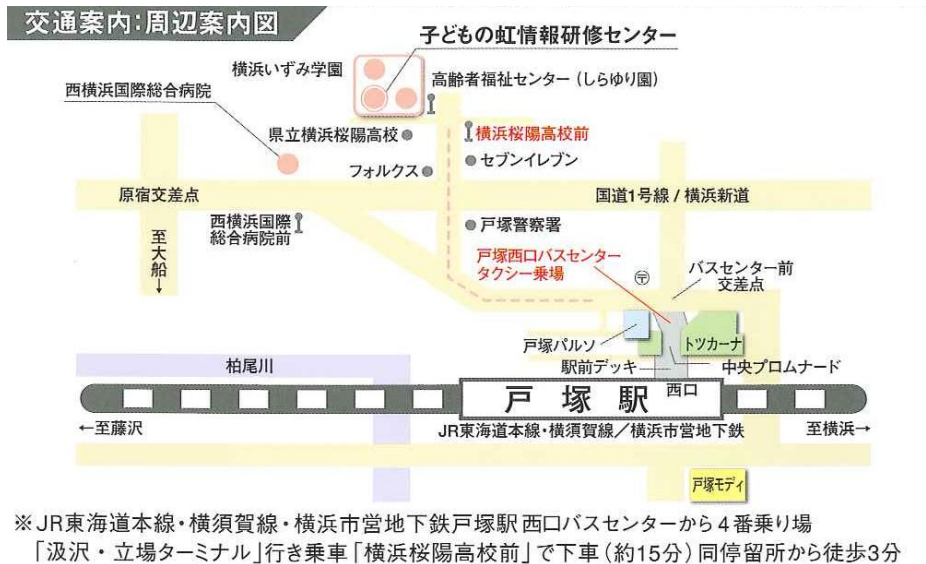
✚ 住所 〒 _____

✚ 電話番号 (_____) _____

✚ 所属等 _____

* 駐車場のスペースがございませんので、自家用車での御来場は御遠慮下さい。

* センター周辺には昼食をとるところがありませんので、あらかじめ各自でご用意されるようお願いいたします。



社会福祉法人 横浜博明会


**子どもの虹
情報研修センター**
Children's Rainbow Center
 日本虐待・思春期問題情報研修センター

お問い合わせは 子どもの虹情報研修センター
 〒245-0062 横浜市戸塚区汲沢町983番地
 TEL 045-871-8011
<http://www.crc-japan.net>